

病害虫発生予察指導情報

(ナシ・ニセナシサビダニ No. 5)

平成27年6月29日
鳥取県病害虫防除所

1. 情報の内容

6月下旬現在、ニセナシサビダニの発生量は多くなっている。

2. 情報の根拠

(1) 6月下旬現在、県予察ほ場におけるニセナシサビダニの葉当たり個体数は2,506.8頭(平年 : 1,140.6頭)で、多い発生量となっている(表1)。

(2) 向こう1か月の気象予報から、今後も本種の増殖にやや好適と見込まれる。

表1 ニセナシサビダニの発生活消長(園芸試験場)

月・旬	本年	平年
5・上	1.0	0.9
5・中	19.0	3.9
5・下	70.0	37.9
6・上	645.4	291.2
6・中	2,048.2	884.5
6・下	2,506.8	1,140.6

注) 殺ダニ剤無散布ほ場, 1葉あたり寄生個体数(3樹10葉調査)

3. 防除上注意すべき事項

新梢の停止期が遅く、ニセナシサビダニの被害が増加するような場合は、追加防除を行う。

(参考)) 防除区*におけるニセナシサビダニの発生活消長

防除区 : 3月16日にハーベストオイル100倍液を散布

防除区 : 5月25日にハチハチフロアブル2,000倍液を散布

6月16日 "

表 ニセナシサビダニの発生活消長(園芸試験場)

月・旬	無散布区	防除区	防除区
5・上	1.0	0	0
5・中	19.0	0	0
5・下	70.0	0	0.2
6・上	645.4	38.4	0.2
6・中	2,048.2	805.2	15.4
6・下	2,506.8	1,876.8	9.2

注) 1葉あたり寄生個体数(3樹10葉調査)

要約: 6月26日現在、防除区 ではニセナシサビダニの発生密度が高くなっている。また、防除区 における本種の発生密度は低い。